# 氏名/所属/職名 川越 菜穂子 / リベラルアーツ学科 / 教授

#### 専門分野

日本語学、日本語教育、韓国語教育

#### 研究課題

日本語学習者のための日本語文法、日本語母語話者の韓国語学習

## 教育活動

#### 担当授業科目(学部)

日本語教育法 I/II、日本語教育実習、日本語教育教材研究、上級日本語、韓国語 I、大学基礎講座、日本語表現技法

#### 担当授業科目(大学院)

事項		年月	対象者	概要
教育方法の実践例			•	
ノート・テーキング実践	平成 25 年 4 月 平成 28 年 4 月		本学学生	大学の授業で勉強に役立つノートを効 率的にとるためのコツを学ぶ。
作成した教材・資料集				
文字表記	平成 2	4年6月	一般社会人	日本語の文字表記の特色について概説
外国語教授法の変遷	平成 24 年 2 月		一般社会人	文法訳読法、オーディオ・リンガル法、コミュニカティブ・アプローチなどの代表的なものの他、特筆すべき外国語教授法の特徴と理論的背景を概説。
その他教育活動上特記すべき事項				
大阪私国際教育研究会主催 韓国日本語教員と の交流会	平成 20	6 年 2 月	韓国日本語教員および本学学生	同研究会からの依頼により、韓国の日本 語教員を本学に招き、双方の日本語教 育の実情の紹介、本学の日本語教員養 成の紹介などを行った。
韓国訪日青年団交流行事	平成 26 年 8 月		本学学生および韓国の大学生	日韓文化交流基金の依頼により、本学 教員3名とともに日韓の学生の交流行事 の運営を行った。
日本語教育について	平成 26 年 10 月、11 月		本学院高校生	創究講座で日本語教育の現状および教 材の内容、教え方の紹介を行った。
難聴学生の授業補助のためのノート・テイカー講 習	平成 2	4年6月	本学学生	難聴学生が授業補助であるノート・テーキングを本学学生のボランティアで行うため、外部講師による講習会が行われ、ボランティア学生のためのコーディネーターとして参加した。講習会後の運営も継続して行った。
香港中文大学学生との交流会	平成 24 年 6 月		本学学生	国際交流基金関西国際センターに日本 語研修で訪問した香港の学生と本学学 生との交流会で互いの大学の紹介、大 阪文化の紹介などを行った。
高校生 K-pop スピーチ大会	平成 26 年 6 月		大阪府内の高校生	リベラルアーツ学部が主催した大会の運 営と審査員を務めた。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表 ・演奏会等の名称	単共 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名 前、曲名、担当頁、概要など
著書·訳書·CD 等				
こだわり中級韓国語	共	平成 24 年 12 月	三修社	共著者 崔官、金敬鎬、古田富建
学術論文				
韓国語の「文字と発音」導入の問題について - 日本語母語話者のための韓国語教科書の分析 を通して-	単	平成 27 年 12 月	帝塚山学院大学研究論集(リベラルアーツ学部)第50集	

学会発表					
演奏会・発表会					
その他の研究発表、演奏					
その他の著書、訳書等(雑誌原稿等を含	(む)		<b>.</b>		
研究助成金の受給状況					
科研費の採択		1			
研究タイトル		助成	金タイトル、支給元	研究代表者・分担者の区別	
韓国語学習者のための辞書引き支援ウェブ・アプリケー ションと例文データベースの開発		学術研究補	正基金助成金(基盤研究(c))	研究分担者	
			支給額	支給年度	
			3,300,000 円	平成 26 年~平成 28 年	
その他の外部資金による活動		<u> </u>			
研究タイトル		助成	金タイトル、支給元	研究代表者・分担者の区別	
			支給額	支給年度	
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
ての他別元冶動工物配すべき事項		+7		M S	
就任期間			機関名▪委員名▪役職	 名	
470 177 743 177		図書館運営委員			
	図書館	運営委員			
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月		運営委員 流センター会議 委員	į		
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月	国際交		Ę		
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月	国際交入試通	流センター会議 委員			
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月	国際交 入試運 大学資	流センター会議 委員 営委員 格課程委員会 委員		ンパス委員、国際交流センター委員	
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 27 年 3 月	国際交 入試運 大学資 入試運	流センター会議 委員 営委員 格課程委員会 委員 営委員、学生部委員		3.3 ( ) 2.3 ( )	
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 26 年 4 月~平成 27 年 3 月 平成 27 年 4 月~平成 28 年 3 月	国際交 入試運 大学資 入試運 リベラ/	流センター会議 委員 「営委員 「格課程委員会 委員 「営委員、学生部委員 レアーツ学科長、大学	、大学資格課程委員、オープンキャ	委員、国際交流センター委員ほか	
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 26 年 4 月~平成 27 年 3 月 平成 27 年 4 月~平成 28 年 3 月 平成 28 年 4 月~平成 29 年 3 月	国際交 入試運 大学資 入試運 リベラ/	流センター会議 委員 「営委員 「格課程委員会 委員 「営委員、学生部委員 レアーツ学科長、大学	、大学資格課程委員、オープンキャン で資格課程委員、オープンキャンパス	委員、国際交流センター委員ほか	
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 26 年 4 月~平成 27 年 3 月 平成 27 年 4 月~平成 28 年 3 月 平成 28 年 4 月~平成 29 年 3 月	国際交 入試運 大学資 入試運 リベラ/	流センター会議 委員 「営委員 「格課程委員会 委員 「営委員、学生部委員 レアーツ学科長、大学	、大学資格課程委員、オープンキャン で資格課程委員、オープンキャンパス	委員、国際交流センター委員ほか	
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 26 年 4 月~平成 27 年 3 月 平成 27 年 4 月~平成 28 年 3 月 平成 28 年 4 月~平成 29 年 3 月	国際交 入試運 大学資 入試運 リベラ/	流センター会議 委員 「営委員 「格課程委員会 委員 「営委員、学生部委員 レアーツ学科長、大学	、大学資格課程委員、オープンキャン で資格課程委員、オープンキャンパス	委員、国際交流センター委員ほか	
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 26 年 4 月~平成 27 年 3 月 平成 27 年 4 月~平成 28 年 3 月 平成 28 年 4 月~平成 29 年 3 月 社会活動 学会役員 就任期間	国際交 入試運 大学資 入試運 リベラ/	流センター会議 委員 「営委員 「格課程委員会 委員 「営委員、学生部委員 レアーツ学科長、大学	、大学資格課程委員、オープンキャン で資格課程委員、オープンキャンパス で資格課程委員、オープンキャンパス	委員、国際交流センター委員ほか	
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 26 年 4 月~平成 27 年 3 月 平成 27 年 4 月~平成 28 年 3 月 平成 28 年 4 月~平成 29 年 3 月 社会活動 学会役員	国際交 入試運 大学資 入試運 リベラ/	流センター会議 委員 「営委員 「格課程委員会 委員 「営委員、学生部委員 レアーツ学科長、大学	、大学資格課程委員、オープンキャン で資格課程委員、オープンキャンパス で資格課程委員、オープンキャンパス	委員、国際交流センター委員ほか	
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 26 年 4 月~平成 27 年 3 月 平成 27 年 4 月~平成 28 年 3 月 平成 28 年 4 月~平成 29 年 3 月 <b>社会活動 学会役員 就任期間</b>	国際交 入試運 大学資 入試運 リベラ/	流センター会議 委員 「営委員 「格課程委員会 委員 「営委員、学生部委員 レアーツ学科長、大学	、大学資格課程委員、オープンキャン で資格課程委員、オープンキャンパス で資格課程委員、オープンキャンパス	委員、国際交流センター委員ほか	
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 26 年 4 月~平成 27 年 3 月 平成 27 年 4 月~平成 28 年 3 月 平成 28 年 4 月~平成 29 年 3 月 社会活動 学会役員 就任期間	国際交 入試運 大学資 入試運 リベラ/ リベラ/	流センター会議 委員 営委員 格課程委員会 委員 営委員、学生部委員 レアーツ学科長、大学	、大学資格課程委員、オープンキャンパス ・資格課程委員、オープンキャンパス ・資格課程委員、オープンキャンパス 学会役員名	委員、国際交流センター委員ほか	
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 26 年 4 月~平成 27 年 3 月 平成 27 年 4 月~平成 28 年 3 月 平成 28 年 4 月~平成 29 年 3 月 <b>社会活動</b> 学会役員 就任期間  公開講座 講座名、講演タイトル 韓国語学習について	国際交 入試運 大学資 入試運 リベラ/ リベラ/ リベラ/ サスラ/	流センター会議 委員 営委員 格課程委員会 委員 営委員、学生部委員 レアーツ学科長、大学 レアーツ学科長、大学	、大学資格課程委員、オープンキャンパス ご資格課程委員、オープンキャンパス ご資格課程委員、オープンキャンパス 学会役員名 場所 大阪 YWCA 学院 帝塚山学院大学生涯学習セン	委員、国際交流センター委員ほか	
平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 24 年 4 月~平成 25 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 25 年 4 月~平成 26 年 3 月 平成 26 年 4 月~平成 27 年 3 月 平成 27 年 4 月~平成 28 年 3 月 平成 28 年 4 月~平成 29 年 3 月 <b>社会活動</b> 学会役員  就任期間  公開講座 講座名、講演タイトル	国際交入計運大学資力がラクリベラクリベラクリベラクリベラクリベラクリステクリステクリステクリステクリステクリステクリステクリステクリステクリステ	流センター会議 委員 営営委員 「営委員、学生部委員 レアーツ学科長、大学 レアーツ学科長、大学 レアーツ学科長、大学	、大学資格課程委員、オープンキャンパス 登資格課程委員、オープンキャンパス 登資格課程委員、オープンキャンパス 学会役員名 場所 大阪 YWCA 学院	委員、国際交流センター委員ほか	

## その他、学会や学術的団体での活動、社会活動上特記すべき事項

WPWF 女子留学生日本語弁論大会審査員(平成 24 年 10 月), 大阪 YWCA 学院兼任講師、神戸 YWCA 学院兼任講師

### 海外での活動

海外での教育、	研究。	大学運営、	. 国際貢献にかかわること

期間	国名	概要			